

令和7年度 学校評価総括（計画）表【I】 香芝市立旭ヶ丘小学校

教育目標		考える力・伝える力・繋げる力を身に付け、命を大切にする子供の育成	
運営方針		明日も行きたくなる「笑学校」	
目指す子供像		目指す学校像	目指す教職員像
<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく進んであいさつする子</li> <li>・人を思いやり、共によりよく生きていこうとする子</li> <li>・よく考え、進んで学び</li> <li>・進んで体をきたえる子</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつのあふれる学校</li> <li>・明るく楽しい学校</li> <li>・人を大切にする学校</li> <li>・規律、礼儀の正しい学校</li> <li>・地域と共に歩む学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔で接し児童と共に歩む教職員</li> <li>・分かる授業を創造する教職員</li> <li>・児童、保護者、地域から信頼される教職員</li> <li>・日々、学び続ける教職員</li> </ul>
学校経営	評価の観点	平均値 4段階	課題と改善点
教育の目標・指導の重点	1. 学校教育目標や指導の重点に基づいて、前年度の課題を踏まえ、自身の教育活動を展開している。	3.1	・課題が多かったため、今年度は目標以外にも考えないといけないことが多すぎた一年でした。子どもたちの前で、厳しい顔をする人が多い一年だったように反省している。
	2. 学校教育目標が管理職から教職員に共有され、教育活動を進める上で生かされている。	3.2	・教職員、児童、保護者へ細かい配慮していただくと感じます。ありがとうございます。 ・目指しているかどうかの観点では課題が残る。
	3. 学校教育目標が、保護者や地域住民等に発信され、理解されている。	2.9	・昨年度の反省にもあったが、視覚的に訴えてもいいと思います。横断歩道のわたり方のように、「あかるく、さわやかに、ひとりひとりを大切に」を視覚的に強調してもいいと思う。 ・各家庭や地域に理解されているのだろうかと思う。わたしたちも意識して発信できていないように感じる。 ・改善点というか、保護者の方にミマモルメなどで発信、周知はするものの浸透してないと思う。もう少し、学級懇談の参加を促したり、学校のことを知ってもらう場をつくり、それに参加したくなるような工夫がでないかと思う。 ☆学校だよりなどで発信はしていますが、多くの保護者・地域の方々に浸透させられるように、情報発信はしていかなければなりません。各学年でも学年だよりを通じて、また、学年目標とも関連させて発信できるようにしていきます。
組織運営	4. 校務分掌は、適材適所に配置されている。	3.0	・重い分掌や主任業務が重複しないように、配置をお願いしたい。各個人の長期キャリア形成も考えながら、積極的な配置をお願いしたい。 ・人事の大切さを改めて感じました。 ・昨年度、今年度と様々な事情の中で、先生方に多大なご協力いただくことになり、本当に申し訳ございませんでした。 ・今後、クラス数が減少していくので、担任以外の学年所属の先生に会計を分担して頂きたい。 ・偏りが見られる気がします。改善方法は特に思いつきませんが、学年専科等希望調査のときに、児童のクラブのように重い校務分掌だけでも第3希望くらいまで聞いてもいいのかな。。などと思いますが、完全思いつきです。すみません。 ・学年部で分けていることが多いので、適材適所なのかとなると少しどうなのかと思うことはあります。しかし、書く部会などの動きや流れが伝わるようになると、学年部で分担することは必須なので、難しいと思います。 ☆できる限り仕事の重なりがないように、来年度も校務分掌を工夫していきます。これまでの積み上げが引き継ぎできるように、長期的視点で考えることも必要かと思えます。
	5. 管理職が中心となり、学年・学級の相互の連絡が円滑で学校全体として機能している。	3.0	・今年度は昨年を踏まえ、円滑に機能するように連絡ができていると思います。 ・管理職が中心になっているかは定かではありませんが、竹中先生が今年色々提案してくださったり、動いてくださったことは、大変ありがたかったし、助けられることが多かったです。ありがとうございます。 ・学年内だけでなくかしようというのではなく、全職員で共有することが大切だと思う。共有できる教職員間になるように、一人ひとりですが、管理職には気にかけていただけるとありがたいと思います。 ☆大きなトラブルや課題が見つかったときには、できる限り全職員で情報共有し、学年部以外でできる部分は協力しながら対応していきます。

校務	6. 教育活動を効果的に行うための教材・教具の整備・管理・活用はよくできている。	2.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいものに買い替える必要があると思います。</li> <li>・時間はかかると思いますが、算数の教具だけでも学年ごとに分けて整理してもいいのではないかと思います。</li> <li>・特に管理の部分で使ったら使いっぱなし、整理整頓がされていないなどの状況が多く見られた。(体育施設・備品関係)</li> <li>・職員一人一人が、気をつけていくべきという意識を強く持つことが大事だと思いますが、余裕がないことが、一番の要因だと思います。</li> <li>・拡大印刷機がもっと簡単に使えたらいいのにな、と思います。</li> <li>・整理整頓ができていないことが時々あることが気になります。</li> </ul> <p>使ったものは片付けるという当たり前のルールを教師から守っていく。</p> <p>校内LANのみで使える業務用のスマートフォンを支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材作成のために、エクセルとワードの導入を、市教委に強く要望していただけたら嬉しいです。</li> <li>・教材・教具が古く今の学習にあっていなかったり、破損等で使いたい時に数が足りないなどのことがあるので、改善してほしい。</li> <li>・体育倉庫や第二職員室などを職員作業で整理するものの、保たれていないのが気になる。</li> </ul> <p>使ったものを元の場所に返すことはもちろん、定期的に点検も必要だと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育備品の整理整頓</li> </ul> <p>☆新しいものを揃えることはなかなか難しいと思いますが、いまある備品を大切にしていけることができます。昨年度と比べて評価ポイントが下がっていますので、全員がもう少し意識を高めて、片付け・整理などをしていこうにしましょう。</p>
	7. 予算の編成・執行の方法や手続きなどは適正、効率的に行われている。	3.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補修、回収が必要な箇所があると思います。</li> </ul>
学校評価	8. 自己評価を踏まえて改善しようとしている。	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の力だけでは、どうしようもできないことが多くあった。</li> </ul>
	9. 学校評価の結果を踏まえて改善がされている。	2.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善のために、どこをどう変えたかがわからない。</li> <li>・改善を試みているが、児童の状況も少しずつ変化しており、難しさを感じている。</li> </ul>
教育課程	10. 学校や地域の実態及び児童の特性を踏まえ、主体的に活動できるような教育課程を編成している。	3.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童主体で活動できることは少ないように思います。</li> </ul>
	11. 年間授業時数の確保と週時程の運営ができている。	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確保することには意識は向いているが、過剰になっていないかに意識が向いていないと思う。時間はあればあっただけ、授業としてすることはあるし、課題も多いので、やりたいことも尽きない。しかし、教員の余裕がなくなっている現実にも目をむけてほしい。</li> <li>場所によっては、テスト前は、成績のための週間等が設けられ、児童が半日で下校し、午後から成績処理をしたり、懇談をゆったりとったりしているところもある。</li> <li>本当に必要時数で運営されているのか、疑問に感じる。</li> <li>○成績処理の時間を確保できないので、学期末は授業数を削減して、学級事務処理の時間を確保して欲しい。他の自治体ではそのように改善されているので、学校裁量で改善して欲しい。</li> <li>○年度当初、始業式、入学式、3限授業日と続いて、3日目は17時まで会議があった。各種書類の提出物の確認もできず、授業準備もできないまま4日目の6時間がスタートして本当に大変でした。授業時間の調整を適正なものにして欲しい。</li> <li>・すでに改善されていますが、A週かB週かわからないことがあって何度か困りました。</li> </ul> <p>☆先生方へ入力していただいている授業時数調べをもとに、時数について確認をしながら進めています。市内でも各校の授業時数を確認し、市教委に報告をして時数を減らせるように訴えていく予定をしています。</p>
地域連携	12. 学校と地域社会との連携がよくできている。	3.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアさんが来てくださることで、助かることが大変多いように感じます。</li> <li>・家庭科や図工、掃除等でボランティアさんに来ていただいたり、関わっていただくことを増やすことで児童の様子も見えていただけるのかなと思います。</li> <li>・比較的できていると思う。学習ボランティアとして、参加してくださることも多く大変ありがたいです。</li> </ul>
	13. 関係諸機関との連携がよくできている。	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との連携はよくできている方だと思います。</li> </ul>
	14. PTAとの連携がよくできている。	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育行事では大変お世話になりました。</li> <li>・学校行事に協力してくださり、ありがとうございます。</li> </ul>
	15. 地域の人材・施設・環境等を十分活用した学習ができている。	2.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で中断していたところ(社会見学)などは、コロナ禍以前のことを知らない職員が増えてるので、また検討していく必要があると思います。</li> <li>・ミマモルメなどで人材(ボランティア等)募集を行う。</li> <li>・新興住宅地の学校のため、地域の環境は難しいなど感じることは多いです。</li> </ul> <p>☆社会見学の施設等については、校務ドライブなどでデータの引き継ぎができるようにしていきます。</p>
	16. 公文書や個人情報の管理・保護を適切に行っている。	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨今の不祥事報道などを考えると、個人所有のスマホやタブレット、カメラなどの利用について、現状より厳しいルールが必要ではないかと思っています。</li> <li>・GGシステムが始まったばかりでまだ不安がある。</li> </ul> <p>☆学年用のカメラを購入していただきました。個人所有のスマホ・タブレット等で撮影しない等、児童の写真や個人情報の扱いについて十分注意をしていきたいと思います。</p>

危機管理	17. 危機管理に対し、教職員全員が共通理解している。	3.0	・教職員間では共通理解されていると思っているのだが、私達の想像を上回るいろいろな問題が起こるのでその都度全員で考える機会はあると思う。
	18. 校舎・施設の安全点検がよく行われている。	3.1	・行われているが、改修や補修はなかなか行われていないと思います。 ・安全点検で上げたものがなかなか改善されないで、予算のこともあって難しいと思いますが子どもの安全面も大切なので少しずつ改善してもらいたいです。 ・職員だけでなく、第三者からのチェックが必要に感じる。 ・職員の安全点検箇所ではないが、校舎の外壁の劣化が気になります。 ・報告された箇所の修繕などは早めをお願いしたい。 ・点検しているが、不十分など所の解消がなかなか進まないところもあるので、不備のあるところは、できるだけ早く解消してほしいです。  ☆安全点検の実施、ありがとうございます。修理箇所についてはできる限り手を回せるように努力していきます。来年度、残りのトイレについては改修予定です。

令和7年度 学校評価総括(計画)表【Ⅱ】

香芝市立旭ヶ丘小学校

教育活動	評価の観点	平均値 4段階	課題と改善点
学習指導	19. 指導要領に基づき、学校教育目標等を踏まえ、各教科等の年間指導計画を活用している。	3.1	・達成度に関しては課題が残る。 ・年間計画がきちりと作られているので、取り組みやすい。
	20. 各教科の指導内容について、基礎・基本を明確にし、教科の精選・工夫を計画的に行っている。	3.1	・努力はしているが、日々の業務に追われ、時間が無いと感じることが多い。 ・個人差が大きく、一斉指導では補えないことも出てくると、なかなか時間をかけて取り組めないことがある。
	21. 教材研究を通して指導法や学習形態の工夫をし、児童が集中して取り組む授業を行っている。	3.2	・今年度自主研修を開いていただいたり、授業交流週間もっていただいたので教えていただいたことを日頃の授業でいかすことができました。ありがとうございました。 ・努力はしているが、日々の業務に追われ、時間が無いと感じることが多い。
	22. 体験活動を多く取り入れるなど、児童がより主体的に学ぶ授業づくりに取り組んでいる。	3.0	・体験活動等をたくさん入れると時間が足りなくなってしまうので、バランス取ることが大切だと思う。
	23. 各教科の評価規準を設定、共通理解し、学習を進めている。	3.0	
	24. 授業における児童の学習状況を適切に評価し、指導に生かしている。	3.1	・スパイラルで既習事項の確認(過去の学年のもの)は定期的に必要だと思いました。
	25. パソコンやデジカメ、視聴覚機器などを利用して、効果的に学習を進めている。	3.0	・なかよしではタイピング技術がまだ十分ではない児童が多い。 ・デジカメが支給されましたが、一人1台ないと使いにくい。デジカメよりスマホのほうが後のデータを使うのに操作が楽にできるので、学校用のスマホが一人ずつにある方が使いやすいです。 ・データをスムーズに扱えるように、学校用の携帯電話が欲しいです。 ・効果的な活用をすることがまだ自分自身難しいが、いろいろ工夫して取り入れていくように心がけている。
学習意欲	26. 全職員で児童の学習の実態を分析し、児童の学習課題を明確にして取り組んでいる。	3.0	・学力テストの分析をし、課題を見つけ指導の方向性を見つける取り組みを行っているのはいいことだと思う。
	27. 各教科等において学習意欲向上のための具体的な取組を行っている。	3.0	・導入を工夫したり、学習の形を色々工夫したりしている。授業参観週間等を設定してもらい、いろんな先生方の授業を見せてもらえる機会があることはありがたいです。 ・時間をとって教材研究などを行いたいのですが、なかなか時間が取れません。
	28. 家庭での学習習慣の定着に向けた具体的な取組ができています。	3.0	・宿題の量については、家庭によって感覚が違うので難しいです。ある程度の量を出しつつ、懇談で家庭とのやりとりをしながら見ていく必要があるかなと思います。 ・旭ヶ丘小学校が貫く一つの基準(スタンダード)としての学習のあり方について学校日よりなどで伝える。  ☆家庭学習の手引などを作成し、学校全体として家庭学習の量や質をそろえていくことも必要かと思えます。来年度学力向上部で検討予定です。
	29. 児童の実態について共通理解し、教職員が連携して、組織的・継続的に指導する体制が整っている。	3.3	・出し合う研修は必要。 ・ただ、こちらの指導を上回る問題が起こることが多く、何をどうしていくことが本当に必要なのかわからなくなってきたと感じる。

3 0. 生活指導を通して児童が学校のルールを守っている。	2. 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSの使い方には多くの課題があると思います。SNSについては学校だけでの指導は行き詰まってしまうので、家庭での使用についての指導、管理を徹底してもらいたい。</li> <li>・特に今年度はルールを軽んじている児童が多くいたように感じた。その都度、指導や全体に向けた話をするが、その時だけで、またすぐに規則を守れない児童が多く出てくる。どうすればよいかわからない。</li> <li>・ルールをまもっていない児童が目立つ。ルールを守っている児童が、活躍できるようない案があればいいなと思います。</li> <li>・各教師が指導することはもちろん必要だが、学校全体としてルールを守ろうという意識が希薄に感じる時がある。</li> <li>・学校や社会のルールを守ることがなぜ大切なのか、理解されていないのか、自分はこうしたいからするや、別にいいやんということを言ってルール違反したりすることが増えてきてると感じる。ルールを守ろうと言うと、「○○だってやってるやん」と言ってルールを守ろうとする様子が見られないことが多いと感じる。</li> <li>・学校のルールはできていないことを見たときに指導を繰り返していくことを職員皆で共通理解していくことが大切であると思う</li> <li>・かがみやクシを持ってきていたり、それらを授業中に机に出したりする様子が見られる。シャーペンを使っている様子もあります。（鉛筆を使って、と声を掛けると素直に応じます）</li> </ul> <p>☆本年度もたくさんの課題ができました。起こってしまった事象について対応を丁寧にしていくことはもちろんですが、子どもたちの小さな変化や行動に気付くようにし、丁寧な指導を積み重ねていくことも大切です。粘り強く向き合っていきましょう。</p>
3 1. あいさつの指導がなされ、児童のあいさつが習慣化している。	2. 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、粘り強く声掛けをする。</li> <li>・指導はしているが、習慣にはなっていない。</li> <li>・挨拶をする、返す児童に限られているように感じる。</li> <li>・年々挨拶ができなくなっているように思う。自分から挨拶する児童はほとんどいない。教師が挨拶しても返事すら返ってこないこともある。繰り返し話すしかないし、こちらから挨拶することしかできない。学級懇談会で保護者に向けても現状を知らせることも良いかもしれない。</li> </ul> <p>☆それぞれの先生方が教室で子どもを出迎えてあいさつをしていただいているかと思います。勤務時間の難しさはあるかと思いますが、ニコニコ挨拶の日には校門や昇降口、廊下などで担任以外の先生とも挨拶ができるように、教室外で挨拶を試みるのはどうでしょうか。いままでと同じ取組ではなく、思い切った方法を検討する必要があるのではないのでしょうか。</p>
3 2. 児童が校舎内を走らないで過ごしている。	1. 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの児童が走っている。階段で遊んでいる児童も見られる。</li> <li>・その都度、見かけたら声掛けをする。</li> <li>・歩いている児童もいるが、大変あぶない状況も多く見かける。2階の特別教室前が、人が少ないからかおにごっこ穴場になっている様子である。</li> <li>・公共の場での過ごし方について、教えていく必要がある。（病院の待合室では、静かに座って待つ。他の人の安全を考えたり、迷惑にならない行動する等）</li> <li>・動画を作成し、啓発する。</li> <li>・どうしても定着しません。走らないと声をかけたり、歩こうと呼びかけたりしていますが、基本的な衣服の着方や靴の履き方などできていない児童は規範意識が低いように感じる。挨拶やだらしのないことなどたしなめて、できるように励まし、関わっていくことがいると思う。</li> </ul> <p>☆あいさつと同じですが、教師の目を増やして声をかけていく必要があるかと思います。監視するのではなく、廊下立って声をかける時間を少しでも増やしていくのはどうでしょうか。</p>
3 3. 教育相談における校内体制が整備されている。	3. 5	
3 4. いじめに関して実態を把握し、教職員が共通理解の下、いじめの防止・指導に取り組んでいる。	3. 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・迅速な対応が取られていると思います。</li> <li>・いじめアンケートの業務負担が大きすぎる。アンケートを一本化してほしい。</li> <li>・いじめのアンケートは多すぎる。それより信頼関係を深め、小さなことも注意して行くことがいじめの増減に関係すると思う。</li> </ul>
3 5. 規範意識を高めるため保護者や地域住民、関係機関等と連携して取り組んでいる。	2. 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の啓発が必要になってきていると感じる。</li> <li>・保護者や大人の規範意識が子どもに伝わるので、日々の生活を点検します。</li> <li>・放課後のトラブルなどもよく見られたのでより連携を強化する。</li> <li>・家庭もルールを守らせようとしなかったり、規範意識がしっかりしていないところも多く、学校で指導してもなかなか伝わらないと感じることが多いです。家庭にも考えてもらえるような機会があれば思ったりもします。教育講演会とか。</li> </ul> <p>☆教育講演会や学校保健委員会などで保護者に訴えられるところは訴えていきたいと思います。保護者にすべて期待できるわけではないので、学校で対応すべきことを見極めて必要な対応をしていきたいと思います。</p>
3 6. 避難訓練や安全意識高揚のための取組を進めている。	3. 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練はいつもとても静かだと感じます。</li> <li>・避難訓練の時間が固定化しているので、いつあるかわからない状態で行うべきだと思う。</li> </ul>
3 7. 児童が掃除の仕方を身につけ、進んで掃除をしている。	2. 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑巾の絞りが身につけていない児童が多い。</li> <li>・一生懸命に取り組んでいる子もいれば、遊んでしていない子もいます。みんながしている時に平気で遊んだりサボったりする子にしないような工夫が必要かとも思います。</li> <li>・本当は掃除の仕方をもっと細かい共通理解をするべきだとも思う。</li> <li>・トイレがきれいになったこともあり、トイレ掃除も大変よく頑張ってくれています。ただ、使い方がまだまだ定着せず、ペーパーの芯が落ちていることもあります。</li> </ul>

	3 8. 児童自身が生活環境をよくしていこうとする態度を育てている。	2. 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やはり教師からの働きかけの継続かと思います。</li> <li>・学級会などで児童が主体的になって問題を発見し、それについて話し合う活動を積み重ねていくとよいと思います。</li> <li>・受け身的な児童が多いので自分たちで考えさせる機会を多く確保する。</li> </ul> <p>☆来年度以降、学級会の取組を積み上げ、学校全体で自治的能力を高めていきましょう。</p>
道徳教育	3 9. 道徳教育の年間指導計画は、児童や地域の実態を考慮している。	3. 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身が道徳に自信がなく、うまく取り組めていません。</li> </ul>
	4 0. 道徳科の年間指導計画に基づいて、指導のあり方や実践を進めている。	3. 1	
	4 1. 道徳科の時間を大切に、年間の授業時数が確保できている。	3. 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業は取り組んでいますが、子どもたちに入っていく感じがしていません。</li> </ul>
特別活動	4 2. 特別活動を通して、児童が自主的・主体的に活動する態度を育てる指導ができている。	3. 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は課題が多く、取り組むことが難しかった。</li> <li>・縦割り活動を推進する。</li> <li>・今回、学級会を大切にして取り組んでいますが、子どもたちは学校が楽しいと言ってくれているようで、みんなで集会活動ができるのが楽しみです。</li> <li>・時間にゆとりがないし、教師の時間や気持ちのゆとりがさまざまなアイデアを生み出すことに繋がると思う。</li> </ul> <p>☆本年度から始まった縦割り活動を中心に、特別活動の取組を学校全体で盛り上げていきましょう。</p>
	4 3. 自然体験や社会体験等の体験活動を計画し、実施している。	3. 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材ネットワークをより強化する。</li> <li>・時間がうまく作れなかったり、専科等の調整が難しくなかなかり組めなかった。</li> </ul>
	4 4. 委員会活動やクラブ活動では、適切な時間を確保し、児童の自主的な活動が行われている。	3. 3	
人権教育	4 5. 児童や地域の実態を踏まえて、人権教育推進計画を作成して、活用している。	3. 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の実態を踏まえて、計画を見直す必要がある。</li> </ul>
	4 6. 年間指導計画に基づき、重点教材を使った指導が行われている。	3. 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点教材に関しても、見直しが必要に感じる。</li> </ul>
	4 7. 人権尊重に関わる様々な課題を共通理解し、指導方法について、全教職員で話し合っている。	3. 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年では話し合っているが、全教職員で同じ方向を向いているかと言われると疑問が残る。</li> <li>・人権教育は教科書や年間指導計画、時間割に組み込まれていないですが、やはり、一番根底にあるものだと思うので、人から人へと伝えていく必要があると感じます。機会を見つけては研修をしていく意識を一人ひとりを持ってほしいと思います。</li> <li>・人権感覚はきっと人によって思いの深さが違う。</li> </ul>
	4 8. 暮らしの中にあるさまざまな差別について、正しい見方・考え方を育てることができている。	3. 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みはしているのに、課題が残る。</li> </ul>
特別支援教育	4 9. 職員が特別支援教育について十分に理解している。	3. 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかよしの児童はなかよしの先生が見るというのではなく、なかよしの児童はみんなでみるというふうにして接して行けるようにならないといけないのではないかと思います。たくさん目を見て育てていくことがこの子への支援になると思います。</li> </ul>
	5 0. 支援員、学生ボランティア等を生かし、児童のニーズに応じて支援を行っている。	3. 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援員さんによって子どもへの声掛けが少ない方やよく見てくださっている方様々だと思います。</li> </ul> <p>☆支援員さんの支援の仕方に対して希望があれば、直接伝えていただいても結構ですし、教務部や管理職に言っていたらと伝えさせていただきます。</p>
	5 1. 児童がなかよし学級について正しく理解できている。	3. 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一学期になかよし学級とは、という話があったのがよかった。負担にするつもりはないが、各学期ごとに、あってもいいと感じるくらいです。</li> <li>・1学期になかよし学級についての理解をはかる授業を継続して行っていく。</li> <li>・今年は全学年になかよし担任が授業をさせて頂いたが、継続的に行っていきたい。</li> <li>・本年度、当初なかよしについて児童に話をしてくださったのは非常によかったと思います。</li> </ul> <p>☆来年度も同じような取組をし、なかよし学級と交流学級の児童をつなげていきましょう。</p>
アキ教育リ	5 2. 児童のキャリア発達につながる体験的な活動を計画し、実施している。	2. 8	
	5 3. 児童の健康課題の解決に向けた保健指導が、計画的に行われている。	3. 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・谷川先生、いつもありがとうございます。</li> <li>・そのときの状況に合わせた指導をしてもらい助けてもらっています。</li> <li>・身体測定のときに話をしてくださってありがとうございました。</li> </ul>

保健指導	54. 年間指導計画に基づいて性教育が行われている。	3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やるが多すぎることもあるが、後回しにしてしまう傾向がある。</li> <li>・全員で、系統立てた指導計画の検討や研修をする機会が必要ではないでしょうか。</li> <li>・家庭への連絡や連携も重要かと思います。</li> <li>・うまく時間を作れなくて年間計画に合わせて行うことができていません。</li> <li>・言葉の意味を正しく理解しないまま、言葉だけを面白半分で使っている児童がいます。その都度声をかけますが、なかなか改善されないなど感じています。</li> </ul> <p>☆3学期に取り組んだ内容を引き継ぎ、毎年、内容の追加やバージョンアップを重ねながら指導を継続していきましょう。</p>
	55. 年間指導計画に基づいて食育指導が行われている。	3.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもありがとうございます。動画、楽しんでみえています。</li> <li>・栄養教諭から提示されることを利用しながら指導していました。</li> </ul>
	56. 食物アレルギー等を有する児童に対して、指導体制や救急体制が整っている。	3.8	
読書活動	57. 朝読の活動が生かされている。	3.4	
	58. 図書館は有効に利用されている。	3.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、急に三学期に使用できなくなったため。田代さんがいてくださることで、充実してきていることも多くあります。ありがとうございます。</li> <li>・急な図書館改装には今でも納得はしていない。学校の負担を市がどこまで考えてくれているのかが疑問である。</li> <li>・図書館司書の人を増やしてほしい</li> <li>・本を読むだけでなく、調べ等にも使ってほしいです。</li> <li>・3学期図書館が使えなくなったのが、残念ですが、4月からバージョンアップした図書館を使えるのが楽しみです。</li> </ul> <p>☆田代さんや図書館担当の先生方に大変ご苦労をかけながらの改装作業となっています。来年度以降、子どもたちにとって本当に改装してよかったと言えるように、活用のしかたを検討していきましょう。</p>
体力向上	59. 体力の実態を分析し、課題を明確にしている。	3.1	
	60. 運動の楽しさが味わえる学習が計画的に行われている。	3.2	
	61. 体力づくりにつながる活動が進められている。	3.3	
研修・研究	62. 研究教科の研究目標や研修計画を全教職員が共通理解している。	3.3	
	63. 研修の成果を積み重ね、課題を明らかにし、日頃の教育実践に生かしている。	3.0	
	64. 学年でまとまって教科研修を行い、成果を上げている。	2.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、学年担任共通の認識で取り組みを行うことができなかった。申し訳ございません。</li> <li>・研修しているが、思うような成果が上がらない。</li> </ul>
	65. 総合的な学習の時間において、テーマや課題設定が適切であった。	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生では総合で、国際理解、多文化共生の取り組みを行いました。</li> </ul>